

この苦難は必ず乗り越えられる

誰よりもこのまちが大好きで誇りを持つ私たちなら
手を取り合い、助け合い、支え合える

みんなが笑顔になれる日常を取り戻すために
今、私たちにできることを一歩ずつ



感染症の再流行は必ず起こるということを前提に

新型コロナウイルスを封じ込めるために最前線で活動する古河保健所の所長が提案する、私たちが身に付けなければならないこれからの生活習慣。



右)古河保健所長 大谷幹伸さん
左)保健指導課長 山口純代さん

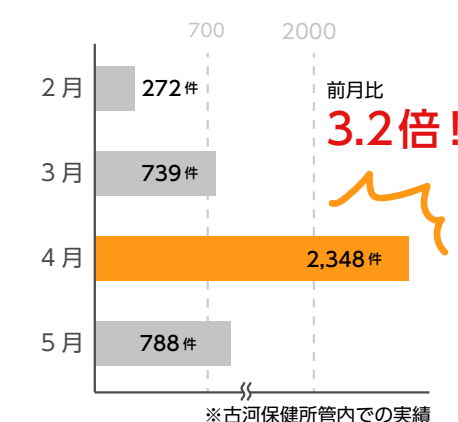
古河保健所では新型コロナウイルスの陽性者や濃厚接触者の把握・健康観察を行い、感染症の封じ込め対策を実施しました。

現時点では新型コロナウイルスは一時的に収まっていますが、少しでも気を抜くと第2波・第3波は必ず発生します。

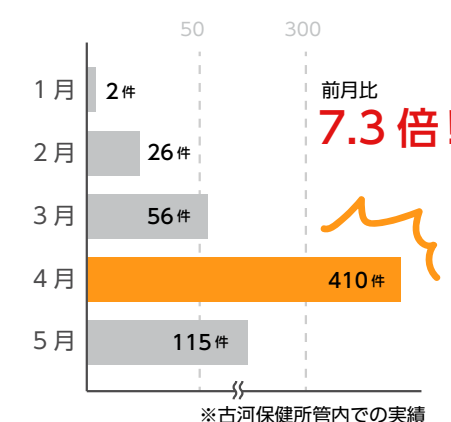
特に、都心に通勤する人が多い古河市は、市内で再流行する恐れが十分にあります。それを防ぐためには、マスクなどの飛沫対策と手洗いや3密を避けるなどの感染予防を徹底していく必要があります。

いつもの暮らしが戻ったとしても、外出する時はなるべくアルコール消毒液を携帯し、常に手を清潔にしておく習慣をつけましょう。自身や大切な人を守るためには「マスク、手洗い、3密を避ける」が何よりも大切なことを絶対に忘れないでください。

【相談件数※】
5月31日現在



【PCR検査件数※】
5月31日現在



厚生労働省では、正しい手洗い方法を動画で公開しています。正しい洗い方で感染をしっかり予防しましょう



厚生労働省
「正しい手洗い方法」



経済産業省「やってみよう！
新型コロナウイルス感染症対策
みんなのできること」

マスクなどの寄付(4/24以降、敬称略)

- ・(株)のはら：現金500,000円、マスク10,000枚
 - ・渡辺徹(古河大使)：マスク2,000枚
 - ・SSP(株)：マスク10,000枚
 - ・日野自動車(株)古河工場：マスク7,000枚
 - ・総和ライオンズクラブ：マスク3,000枚
 - ・ダイチュウ金属(株)：マスク2,000枚
 - ・有諏訪建産業：マスク3,000枚
 - ・(株)野本電設工業：現金300,000円、マスク8,000枚
 - ・(株)三貴商事：マスク5,040枚
 - ・中国三河市(国際友好交流都市)：マスク10,000枚
- ※10万円相当以上の寄付者を掲載しています。



児童・生徒たちへの支援

予算：6億5,048万円

・ICT環境の整備

→学びの保障・学びの充実のため
「小中学校の児童生徒1人1台」を目指し、学習用端末を整備



・給食物資納入業者への対応

→臨時休校に伴い、廃棄処分にかかった費用などを補助



事業者への支援 予算：1,789万円

実施中

・中小企業等補助事業の創設

- ①国の小規模事業者持続化補助金に対する自己負担分の一部を市が補助
- ②クラウドファンディングを活用して市内商工業者の資金確保を支援する団体に対し事業費の一部を市が補助

・中小企業に対する利子・保証料補給の拡充

→中小企業事業資金融資制度に対する支援を拡充



古河市新型コロナウイルス感染症緊急対策(第4次)